

※予め納骨の情報を印刷した様式をお渡しすることもできます。

記載例

焼骨埋蔵証明願

(宛先) 岡崎市長

墓地使用者の住所等をご記入ください。差し支えがなければ携帯番号の併記をお願いします。

年 月 日

本人が手書きしない場合は押印してください。

(申請者) 住 所 岡崎市〇〇町〇〇番地

フリガナ 墓園 一郎
氏 名

(※)

(電 話 0564-〇〇-〇〇〇〇)

(※ 本人が手書きしない場合は記名・押印)

許可を受けた利用区画をご記入ください。

次のとおり岡崎墓園に焼骨が埋蔵してあることを証明してください。

利 用 区 画	4 型墓地 A1 ブロック 第 345 号			
死 亡 者	本 籍	愛知県岡崎市〇〇町〇〇番地		
	住 所	岡崎市〇〇町〇〇番地		
	氏名 (又は宗教上のおくり名)	墓園 太郎	性別	男
	死 亡 年 月 日	令和 〇 年 〇 月 〇 日		
	火 葬 場 の 名 称	岡崎市斎場		
	火 葬 年 月 日	令和 〇 年 〇 月 □ 日		
	埋 蔵 年 月 日	令和 〇 年 △ 月 △ 日		
	死亡者から見た続柄	長男		
	☐ 死亡者が複数の場合は、別紙のとおり			
申 請 理 由	☒ 改葬のため ☐ その他 ()			

対象の死亡者が1名の場合はチェック不要です。

注 証明したい死亡者が複数の場合は□にレ印を記入し、焼骨等の一覧を別紙として

添付

証明を受けたい焼骨(死亡者)の情報をご記入ください。わからない場合は「不詳」とご記入ください。

該当する理由をチェック☑してください。

焼骨(死亡者)から見た申請者(墓地使用者)の続柄をご記入ください。